



走れ向陽!

相馬市立向陽中学校 学校だより

〒 976-0037

相馬市中野字桜町 7 6

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第 1 8 号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和 6年 1月 9日 (火)

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

第 3 学期がスタート！

本日（1月9日）いよいよ第3学期がスタートしました。体育館に全校生徒を集め始業式を行うとともに式終了後には、各学年を代表して1人ずつ、3名の生徒が3学期（新年）の抱負を述べました。

3学期は51日間（3年生は44日間）と1年間で最も短い学期となりますが、高校入試や卒業式、修了式なども予定されており、年度の締めくくりの期間ともなります。本学期もこれまでと同様に保護者の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

なお、3学期始業式において、校長から式辞として下記の内容の話をさせて頂きました。式辞の一部は次のとおりです。

この時期によく耳にする言葉に『一年の計は元旦にあり』というのがあります。その意味は「その年に為すべきことは元旦に計画を立てるべきである。何事もはじめに計画を立てるのが大切である。」ということだそうです。この言葉は元々は、戦国時代の武将、毛利元就が自分の長男である隆元に送った手紙の中にあつた一文からとられたものだといわれています。皆さんも、元旦に今年目標やそのための計画をすでに立てたことと思いますが、もしまだだという人がいれば、この後、実施される学級活動時にしっかりと今年一年間の自分に対する目標を立てて欲しいと思います。

さて、少し話は変わりますが、皆さんもかつて聞いたことがあるかと思いますが、2014年にあるニュースが世界に衝撃を与えましたそれは、「AIをはじめ、コンピューターの技術革新がすさまじい勢いで進む現代において、これまで人間にしかできないと思われていた仕事がロボットなどの機械にとってかわられ、その結果として、今後10年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い」というニュースです。これは、イギリスのオックスフォード大学でAIなどの研究を行う、オズボーン准教授が自分の書いた論文の中で予測したことです。つまり、簡単に言えばあと10年程度で約半数の職業がこの世界からなくなるということです。このようにみなさんがこれから生きていく時代は、科学の進歩、社会のシステムや地球環境の劇的な変化により、これまでの慣習や常識がまったく通用しなくなる時代になることはまず間違いないと言われています。それだけに、先ほど目標を立てることは大切なことである、と話しましたが、これからの時代は「どここの高校や大学に進学したい」とか「こんな職業に就きたい」とか、また、「こんな資格を取りたい」とか、今まで私たちが当たり前立てていた、具体的な目標が意味をなさなくなってくるのかもしれませんが、そのような中で私たちは、どのような目標を立てるべきかを考えた時に、私は「自分がどのように生きていきたいのか、何をなすべきなのか」という自分がこれから生きていくための方向性を考えていくことが何よりも大切になってくるのではないかと思います。たとえ、どんなに周囲の状況が激変しよとも、自分の生きる方向性がきちんと定まっていれば、しっかりと対処していけるはずだと思っています。「貧しい人がいない世の中をつくりたい」、「戦争のない平和な世の中を作るために貢献したい」、「病気で苦しんでいる人を一人でも救ってみたい」など、一人一人に応じた目標は無限にあります。ぜひ、令和6年、目先の小さな目標を立て、その達成に一喜一憂するのではなく、皆さんが長い人生を、これからどう生きていきたいのか、どういう人間になりたいのかなど、自分の生きていく方向性を示す大きな目標を持つとすることをこの年の始まりにぜひ考えて欲しいと思います。

(3学期始業式校長式辞より一部抜粋)

2学期の振り返り

2学期終業式終了後に各学年代表生徒1名から「2学期の反省」についての発表を行なってもらいました。その際の3年生代表生徒の発表は下記の内容となります。

なお、始業式終了後に行なった代表生徒による「3学期の抱負」の発表内容については次回の学校だよりで紹介させていただきます。

「2学期の振り返り」

私は、前期、後期と学級副委員長を務めてきました。私は、正直引き受けるかどうかとても悩みました。私に3年3組での副委員長が務まるのかとても不安だったからです。でも、クラスの仲間が私に貴重な票を入れてくれたので、みんなの意思に答えたいと思い引き受けました。

しかし、副委員長として、身の周りの課題が見えてきた頃、どうすれば改善できるのか、どう呼びかければ良いのか、自分の考え方が本当に正しいのか不安を感じてしまい行動できない自分がいました。「呼びかければ良かった」、「気づいたけど行動できなかった」と、後悔することがたくさんありました。その時行動できない自分がとても悔しかったです。

そんな中、驚いたことに私の身の回り少しずつですが変わっていました。着席を呼びかけてくれる人達がいったり、「こうしようか」、「こうした方がいいよね」と提案してくれる人がいたり。クラスに協力的な人が増えていることに気がつきました。そのことにより私は、本来自分がやるべきことだったのだろうと思いましたが、違いました。学級役員とか関係なく呼びかけ合ったり、お互いのことを思い協力し合う環境がよりよいものだと分かりました。なので、この2学期は身の回りから学級副委員長を通して学ぶことの多い濃い時間を過ごすことができました。この学んだことを活力に受験までの期間をどう過ごすかを考えて、3年生の仲間と一緒に乗り越えられるように努力したいと思います。

3学期は、2学期にやり残したことを生かしてよりよい学校生活を送って生きたと思います。
(3年生代表生徒の発表より)



【1学年代表の発表】



【2学年代表の発表】



【3学年代表の発表】

<これからの主な行事>

- 1月10日(水)・3年生校内実力テスト ・家庭学習ノーメディア週間～15日
- 11日(木)・PTA会長副会長監事会 18:30
- 12日(金)・相馬市学力調査
- 13日(土)・県吹奏楽アンサンブルコンテスト 喜多方市
- 17日(水)・ノー部活動デー
- 18日(木)・学年末テスト(3年生) ～19日 ・PTA3役会 18:30
- 19日(金)・職員会議 ※部活動中止

